

つかう支援

難民

そもそもとは？

⇒ 内戦や紛争により住む場所を強制的に奪われ、
恐怖や不安により祖国から逃げざるを得なくなってしまった



Q なぜ経済活動をしているの？

A 一部の難民の方々は国連から支給がありますが生活困難な状況です。林芽衣さんは難民の女性に仕事を依頼、難民の女性にデザイナーとして仕事を教える中で、経済支援を継続しています。

Q 私たちにできることは？

- A ①世界の「戦争の実態」や「難民」について知る支援
- ②難民の商品を使う支援

戦後75年、日本国内は戦争のない国になりました。しかし、世界では戦争や紛争が続き、現在、コロナで分断が進んでいます。辛い時こそみんなの優しさをつなぎ、心の砦を築きましょう！皆さんの優しい気持ちを現地に届けましょう！

市邨高等学校SDGs有志 プロジェクトリーダー 高3鳥居・柳原・ボランティアメンバー（社会科 松野至）



国を越えて助け合おう



一人ひとりの優しさを届けよう

日本人女性が中東ヨルダンで活躍！？



私たち市邨（いちむら）高校 SDGs 有志メンバーは、難民の経済支援を行っています。難民の作った商品は、優しさにあふれています。国連 UNHCR 「MADE51」でも販売されている、林芽衣さんの優しい商品は、とても素敵です。難民が作った素敵な優しい商品を

大切な方へ **贈り物**😊

優しいプレゼントに！

今ある私たちの「ふつうの生活」というものが世界では当たり前ではない……。世界でも日本でも、私たちの見えないところで苦しんでいる人たちがいます。難民が作った商品をつかうことで、私たちの優しさが難民に伝わり、経済支援になります。

COVID-19 難民緊急支援プロジェクト😊特別販売会実施😊

日時：2020年9月21日（月）敬老の日
2020年9月22日（火）春分の日



両日 午前 11:00~12:30、午後 13:30~15:00 三承工業 web

開催場所 岐阜駅内アクティブG2階、3階吹抜けエリア

※岐阜駅内 SUNDAYsGOOD 店舗からの商品到着連絡→支払→受取り

日時：2020年9月28日（月）から
2020年10月2日（金）まで



開催場所：市邨高校 B9 教室前

SDGs 有志 web

※サイバーキャンパスにてデジタルパンフレット配布

※質問は Teams にてリーダー 3年鳥居・柳原、(社会科 松野)

市邨高校 COVID-19 難民緊急支援プロジェクト (SDGs ショップ SUNDAYs GOOD × 市邨高校社会科 SDGs 有志 協働実施)